



# 県内で麻疹（はしか）が 発生しています！

令和元年 12 月 4 日  
富山県感染症情報センター  
(0766-56-5431 直通)  
(0766-56-8142 細菌部)  
(0766-56-8143 ウイルス部)

## 感染症発生動向速報

(令和元年 48 週分・11 月 25 日～12 月 1 日)

### 《 インフォメーション 》

#### ●麻疹（はしか）

麻疹は麻疹ウイルスによる急性感染症で、発熱、発疹、カタル症状（上気道炎や結膜炎症状）が主な症状です。麻疹ウイルスは空気感染、飛沫感染、接触感染で伝播し、その感染力は極めて高いです。近年、アジア諸国からの輸入例を発端として感染が拡大する事例が全国各地で報告されています。県内では、今年 4 件の麻疹患者の報告がありました(表参照)。

典型例では、感染後 10～14 日で発熱や咳、鼻水等のかぜ様症状が数日間続き、その後 39℃以上の高熱と発疹が出現します。発疹が出現して数日後には症状は軽快します。麻疹疑い患者が医療機関を受診する場合には、あらかじめ電話をして医療機関の指示に従って受診してください。その際、公共交通機関の利用を可能なかぎり避けて受診してください。

**麻疹は、予防接種で予防可能です。** 今まで麻疹にかかったことのない方や、2 回の予防接種が済んでいない方は、十分な免疫がない可能性があります。医療機関にご相談の上、ワクチン接種をお勧めします。

麻疹患者報告数

年	全国	富山県
2015	35	0
2016	165	1
2017	186	1
2018	279	0
2019*	737	4

\*12月1日現在

◎定期接種の対象者（1 歳児、小学校入学前 1 年間の小児）は麻疹・風しん（MR）ワクチンを忘れずに

### 《 全数報告の感染症 》

- 二類感染症 結核 1 件（40 歳代、男性）
- 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1 件（70 歳代、男性、O157、VT2）
- 四類感染症 つつが虫病 1 件（70 歳代、男性）
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 件（60 歳代、女性）
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 件（80 歳代、男性、G 群）
- 侵襲性肺炎球菌感染症 2 件（①第 47 週診断分：60 歳代、男性 ②10 歳未満、男性）
- 水痘（入院例） 1 件（30 歳代、女性）
- 百日咳 1 件（10 歳代、男性）
- 麻疹 1 件（30 歳代、男性）

### 《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週（増減）	先週
1 位	インフルエンザ	10.42（↑）	4.96
2 位	感染性胃腸炎	6.62（↑）	5.52
3 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.97（↓）	3.03
4 位	手足口病	2.03（→）	2.03
5 位	伝染性紅斑	0.93（↑）	0.83
6 位	RS ウイルス感染症	0.90（↑）	0.31

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます  
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（令和元年第48週 令和元年11月25日～令和元年12月1日）

分類	疾患	今週報告分（第48週）						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核	1					1	26	12	54	27	49	168
三類感染症	細菌性赤痢								1			1	2
	腸管出血性大腸菌感染症			1			1		3	8	6	14	31
四類感染症	E型肝炎							3		3		1	7
	A型肝炎							2					2
	つつが虫病	1					1	2					2
	デング熱											1	1
	レジオネラ症							5		15	11	19	50
五類感染症	アメーバ赤痢											4	4
	ウイルス性肝炎									1			1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			1			1			5	1	3	9
	急性弛緩性麻痺									1			1
	急性脳炎										1	3	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1			1			4	3	7	14
	後天性免疫不全症候群											6	6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症									1	3	2	6
	侵襲性肺炎球菌感染症			1			1	3		13	10	14	40
	水痘（入院例）					1	1	1	3			6	10
	梅毒							2	1	2	1	19	25
	播種性クリプトコックス症											1	1
	破傷風									1			1
	百日咳			1			1	2	5	76	66	99	248
	風しん								1			3	4
	麻しん					1	1			1	2	1	4
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	10 1.43	47 9.40	85 6.54	62 8.86	296 18.50	500 10.42	1,465	1,013	3,327	1,831	4,342
RSウイルス感染症		1 0.25		7 0.88	1 0.25	17 1.70	26 0.90	47	83	336	128	493	1,087
咽頭結膜熱		2 0.50		8 1.00		5 0.50	15 0.52	195	23	249	50	212	729
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1 0.25	1 0.33	39 4.88	1 0.25	44 4.40	86 2.97	128	134	824	267	1,262	2,615
感染性胃腸炎		31 7.75	22 7.33	40 5.00	14 3.50	85 8.50	192 6.62	1,273	992	1,617	520	3,619	8,021
水痘				2 0.25	1 0.25	8 0.80	11 0.38	21	22	53	20	279	395
手足口病		7 1.75	7 2.33	12 1.50		33 3.30	59 2.03	259	335	1,157	292	1,635	3,678
伝染性紅斑		3 0.75	1 0.33	10 1.25	2 0.50	11 1.10	27 0.93	129	88	513	129	731	1,590
突発性発しん		2 0.50	1 0.33	6 0.75	2 0.50	1 0.10	12 0.41	38	38	215	49	185	525
ヘルパンギーナ		3 0.75	1 0.33	10 1.25	3 0.75		17 0.59	159	133	408	135	296	1,131
流行性耳下腺炎					1 0.25	1 0.10	2 0.07	4	8	11	2	27	52
急性出血性結膜炎											13		13
流行性角結膜炎				1 0.50	1 1.00		2 0.29	1	10	33	30	11	85
細菌性髄膜炎										1		5	6
無菌性髄膜炎								2	1			1	4
マイコプラズマ肺炎				1 1.00		3 3.00	4 0.80		8	10		5	23
感染性胃腸炎（ロタウイルス）								1		8	7	2	18
インフルエンザによる入院患者（*）		2	1			2	5	4	1	2	7	8	22

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

\*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和元年第36週(9月2日)～の集計です。

## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

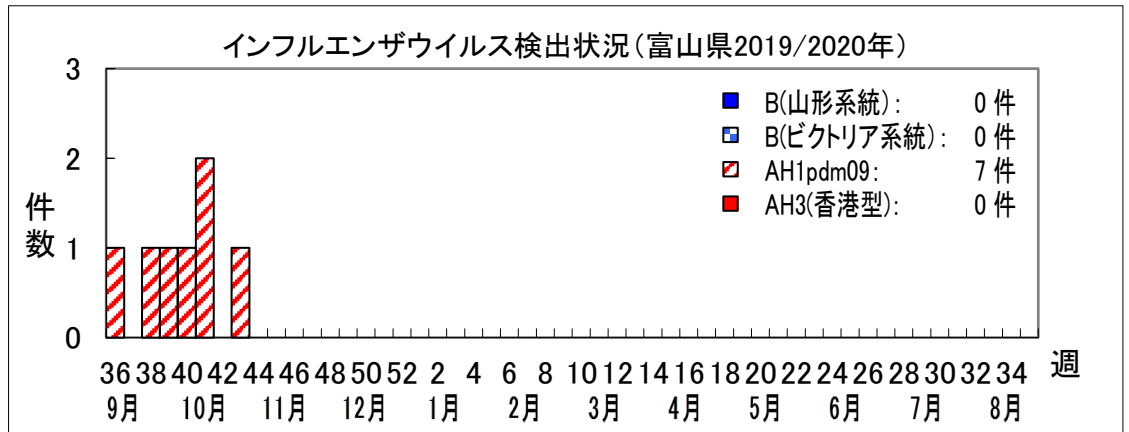
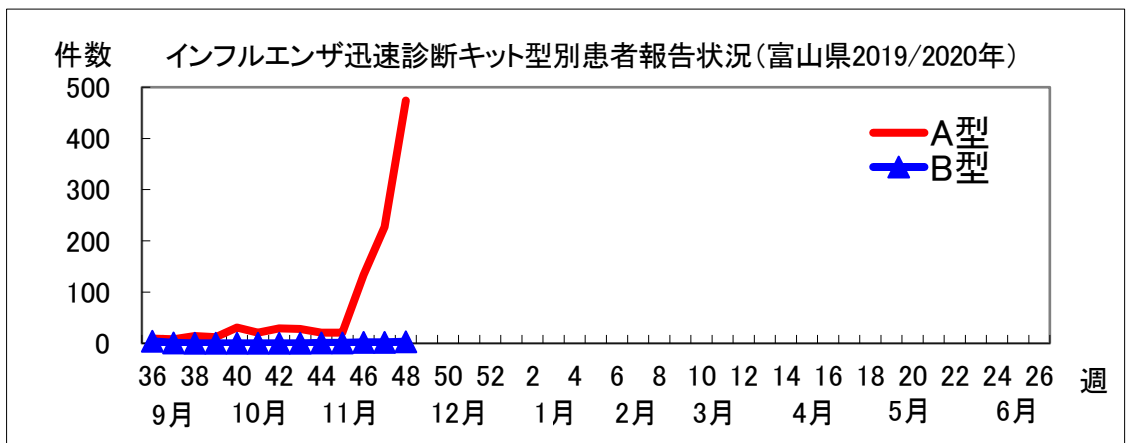
現在、下の表によると、A型が94.8%となっています。

### 第48週(11/25~12/1)：富山県 10.42人/定点

(単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	5 / 7	8	1	1	10
中部	4 / 5	45	0	2	47
高岡	9 / 13	80	0	5	85
砺波	5 / 7	61	0	1	62
富山市	14 / 16	280	2	14	296
富山県	37 / 48 <sup>※1</sup>	474	3	23	500
富山県累計(2019年36週~)		1,029	14	51	1,094

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が37か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





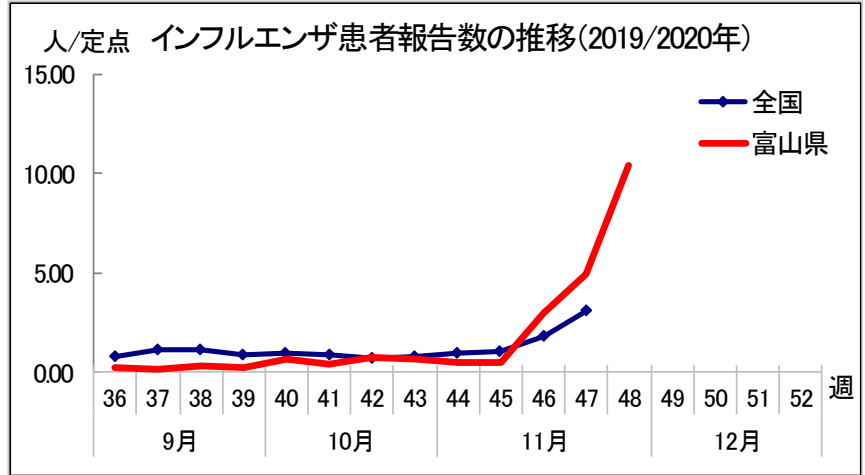
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第48週 (11/25~12/1) : 富山県 10.42 人/定点

新川 HC (1.43)、中部 HC (9.40)、高岡 HC (6.54)、砺波 HC (8.86)、富山市 HC (18.50)

今週、県内のインフルエンザ報告数が定点医療機関あたり 10.42 人となり、注意報レベルとなる 10 人を超えました。先週 4.96 人と比べ急激に増加しています。

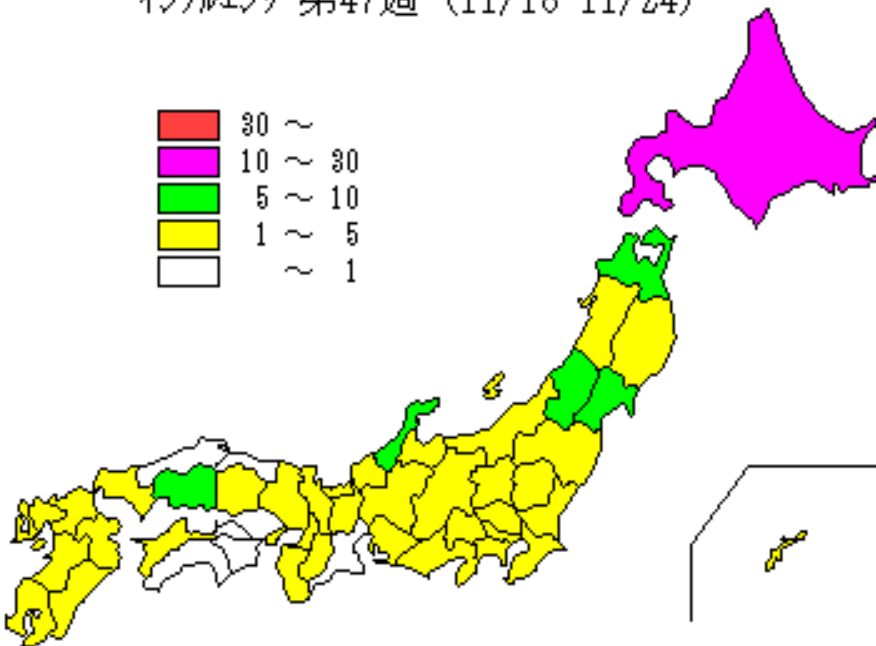
今後しばらくは流行が継続すると予想されます。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第47週 (11/18~11/24)

全国患者報告数は、定点医療機関あたり 3.11 人となり、前週の 1.84 人より増加しました。46 都道府県で前週より増加しています。

インフルエンザ第47週 (11/18-11/24)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	10.12	滋賀県	1.85
青森県	8.08	京都府	1.64
岩手県	2.29	大阪府	1.21
宮城県	5.14	兵庫県	1.57
秋田県	4.00	奈良県	1.42
山形県	5.13	和歌山県	1.51
福島県	3.88	鳥取県	0.38
茨城県	2.50	島根県	0.50
栃木県	1.41	岡山県	1.15
群馬県	1.24	広島県	5.04
埼玉県	2.24	山口県	2.91
千葉県	2.26	徳島県	0.89
東京都	3.00	香川県	0.53
神奈川県	3.94	愛媛県	1.11
新潟県	3.51	高知県	0.52
富山県	4.96	福岡県	4.85
石川県	6.04	佐賀県	2.33
福井県	1.49	長崎県	4.13
山梨県	1.49	熊本県	4.10
長野県	2.46	大分県	2.03
岐阜県	2.33	宮崎県	2.97
静岡県	1.63	鹿児島県	4.34
愛知県	3.27	沖縄県	3.22
三重県	0.90	全国	3.11